

## 第1回庄内町社会教育委員会 会議録

- 1 開催日時 平成30年5月21日(月)午後1時30分～午後3時35分
- 2 開催場所 狩川公民館ホール
- 3 出席委員 川村昭三、佐藤富美、富樫良秋、柿崎寿一、大津良子、佐藤啓子、上野幸生、志田征子、岩浪勝雄、志田啓子、鈴木勝美、矢嶋玲子、阿部雅彦、中里 浩也
- 4 欠席委員 辻 圭子
- 5 事務局 教育長、社会教育課長、社会教育課長補佐兼文化スポーツ推進係長、主査兼社会教育係長、主査兼余目第一公民館係長、主査兼余目第二公民館係長、主査兼余目第三公民館係長、主査兼狩川公民館係長、主査兼清川公民館係長、主査兼立谷沢公民館係長、主査兼図書館係長

.....  
進行：社会教育課長

開会前に委嘱状交付 新任委員 中里 浩也

- 1 開 会 社会教育課長(午後1時30分)
- 2 教育長あいさつ
- 3 議長あいさつ
- 4 議事録署名委員の指名  
大津 良子委員、岩浪 勝雄委員

### 5 協 議

(1) 平成29年度庄内町社会教育事業等事業評価について

《資料：平成29年度社会教育事業等事業評価》

【事務局】 平成29年度社会教育事業等事業評価を事前配布しているため、各係長から特徴的な事業について要点をまとめて説明。

【議 長】 説明について質問はないか。

【委員】 風来風流祭りについて、中高生ボランティアが参加したが、帰りの時間は何時か。どのように帰っているのか。自分で帰るのか、保護者の迎えか。

【事務局】 概ね夕方6時で終了したが、親の迎えがほとんどで、親が迎えに来るまで、立川中学校の先生からも立ち会っていただき見守りしていた。今年はもう少し早く終るように配慮したい。

【議 長】 ほかに質問等はないか。なければ次に進める。

(2) 平成30年度庄内町社会教育委員会の重点と視座について

《資料：平成30年度社会教育庄内町社会教育委員会の重点と視座》

【事務局】 平成30年度庄内町教育委員会の重点と視座について、前回、平成30年2月の社会教育委員会議で示して以降の変更点について説明。

【議 長】 説明について質問はないか。なければ、確認だが、清川八郎大河ドラマ誘致協

議会の設立日と講演会の日時をもう一度確認したい。

【事務局】 設立が平成30年5月29日火曜日で講演会が平成30年11月10日土曜日である。

【議長】 ほかに質問等なければ次に進める。

(3) 平成30年度庄内町社会教育事業計画及び事業概要について

《資料：平成30年度庄内町社会教育事業計画及び事業概要》

【事務局】 平成30年度庄内町社会教育事業計画及び事業概要の特徴的な部分等を説明。

【議長】 説明について質問はないか。

PTA懇談会について新規事業のようだが、説明して欲しい。

【事務局】 この運営計画に記載したのは平成30年度からだが、実は、平成23年度から行っており、意見交換や交流を通して、町、教育委員会、学校及びPTAを繋ぎ、課題等お互いの理解と協力のもとに対応していくための連携関係を築くための事業である。例えば、他では、学校で問題が起こると保護者が学校を非難していたり、というのを見かけるがそうではなく、学校もPTAもお互いが理解し連携していこうという関係を気づくためのものである。これまでは、ネットモラル、放課後の子どもの過ごし方、イジメなどについて毎年テーマを決め、意見交換を行ってきた。

【議長】 ほかに質問等はないか。

【委員】 元気の出る地域づくりを応援します交付金について、詳細は各公民館事業概要に掲載とあるが、公民館ではどのようなことをしているのか。

【事務局】 この交付金は、地域づくり組織活動支援事業、活力ある地域づくり事業、公民館事業の3つがあるが、それぞれ、地域づくり組織に交付し、地域づくり組織で事業を行ってもらっている。町民運動会や、狩川公民館で言えば、風来風流祭りなど、すべて、公民館で行なっている事業はすべてこの交付金により地域づくり組織から行ってもらっている。

【議長】 各公民館の特色を充分活かして進めてほしい。課題は沢山あるが、今年度はこの課題について取り組むとか、整理して取り組んで欲しい。

【委員】 意見だが、図書館について、新図書館建設は4年後とのことだが、それまでの期間が心配である。開架スペースが狭く、閉架に入れるしかない。横積みにして、さらに、段ボールに入れて置いてあるものなど人が通るのも精一杯。開架1は山積構造で地震がきたら大変である。また、床が抜けないかも心配。図書館の蔵書は大切なものである。1日も早く対処して欲しい。

【事務局】 貴重な意見ありがたい。表に見えている部分と同じくバックヤードも重要である。100年の歴史のある図書館であり、近隣自治体ではトップクラスの蔵書数がある。6万冊収容がマックスといわれて引き継いだが、分館含め、12万冊ある。物理的に限界が来ている。図書館整備検討会での図書館アドバイザーからもこの図書館は限界だと言われている。1~2年も待てないような厳しい状況である。閉架にある図書を新館にどのように引継ぎストックするかも悩みどころである。7/14開催の図書館フォーラムで皆様から意見をいただきたい。図書館フォーラムではバックヤードの現状も画像で見いただきたい、と思っている。

【教育長】 重点と視座にもあるが、学校と社会教育は連携していかなければならない。放課後子ども教室についても学校の理解と公民館及び地域づくり組織の連携が必要。部活動やスポ少活動についても、子どものスポーツ活動が歪んできており、社会教育の時間帯での活動として遠征などで費用が嵩んだり、練習や試合をやりすぎ

て、庄内町ではないが、他では、次の日学校の保健室が満杯になるなどの状況がある。PTA懇談会も家庭と学校がお互い理解していかないといけない。PTAがどのように考えているのか、教育委員会としても、また、町長にも理解してもらいたい。町民運動会については、部落に小学生がいないから部落として出ない、ということでは、中学生は全員スタッフとして出ているのに、中学生がどのテントに入ればいいのかわからないなど問題がある。社会教育と学校教育の連携、社会教育課と教育課の連携も風通しよく、最近上手く入っている。学校と地域の結びつきも重要である。

指定管理については、元気の出る地域づくりを応援します交付金もその一歩であり、自分達の地域は自分達でつくる方向に進んでほしい。そこから指定管理を考えて欲しい。

図書館整備については、以前から話があったが、震災で学校の耐震が優先された。学校の耐震が一段落し、図書館整備に迎えるようになったが、町が誇れる図書館としたい。

武道館整備については、現状では耐震も満たさず危ない施設であるので、整備したい。

ハードは図書館と武道館だが、ソフトも大事。本町には人材がいないというが、実は沢山いる。その沢山人材に関わってもらう努力が必要。夢サポート塾もそういった人材に関わってもらって成果を上げている。人材発掘が重要。

議長から話のあった公民館の特色についても、今の特色の出し方、状態でよいのかも含めて考えていかなければならない。

**【委員】** 歴史民俗資料館について、狩川駅の案内看板に小さな旅モデルコースとしてポイントが3つあって、その2つ目が歴史民俗資料館となっている。しかし、その歴史民俗資料館が7月8月の2ヶ月しか開館しないのでは、看板に偽りあり、である。JRがつくった看板なのかもしれないが、このままでいいのか、7月8月の2ヶ月しか開館していないとわかるような表記をすべきではないか。

**【事務局】** 観光協会の駅からハイキングの看板だと思うが、今後、観光協会と調整していきたい。

**【委員】** 余目駅でも聞かれることがある。しかし、案内板がない。図書館や内藤秀因水彩画記念館を教えたいが、口頭では案内が難しい。観光協会などいろいろな部署と施設活用のあり方を検討して欲しい。

また、運営計画の説明を受け、各公民館単位では配慮されているが、各公民館、PTA、シニア世代の交流、昔あったリーダー講習など、広く庄内町を知ってもらい、伝えていくということを、それぞれ手を結びながら、考えてほしい。

**【委員】** 響ホールに行ったとき、パンフレットが置いてあるのを見ていたら、庄内町に関するパンフレットが風車市場しかなかった。響ホールは町外の方も来るし、公民館も含め、駅やいろんところで庄内町をPRしてほしい。駅であった人においしいラーメン屋がないか聞かれたことがあるが、パンフも無く説明できなかった。パンフレットがあれば説明しやすい。

**【委員】** 幼稚園児は集まって遊ぶところがあるが、元気なシニア世代はどこに行けばいいか。ちょっと立寄ってみた、という場所があればいい。そういう場所を公民館に求めたい。気軽なお茶飲み場、公民館はそういう場所であっていいと思う。元

気なシニア世代が気軽に行ける場所がほしい。

**【教育長】** 庄内町を意識して行なうことは全くそのとおりである。庄内町としての町民の意識がまだ低いのではないか。その点ではスタートは子どもたち。余目第1.2.3.4小学校、立川小学校と旧町名が付いていてまだバリアがある感じがする。そういったことをなくすために先日、小学校の陸上記録会で「庄内町の子ども像」を話した。平成21年度につくった「庄内町の子ども像」は庄内町の子どもだということを理解してほしい、ということもある。各小学校、幼稚園で児童に庄内町の子ども像を理解させてほしい。大人についても、「庄内町」ということについて理解が進むよう、役場全体で検討したい。

**【議 長】** ほかに質問等はないか。なければ次に進める。

(4) 平成30年度社会教育委員会議及び活動予定について

《資料3：平成30年度社会教育委員会議及び活動予定を事務局が説明》

**【議 長】** 説明について質問等はないか。なければこれで協議を終了する。

6 その他 なし

7 閉 会 社会教育課長（午後3時35分）